

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 25日
住 所 熊谷市本石1-63
県内企業等の名称 株式会社エムエムジー経営研究所
代表者役職氏名 代表取締役 本塚 英之

株式会社エムエムジー経営研究所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客様に寄り添い ニーズに応えて喜ばれ 財務基盤を強化する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献していきます。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、職員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化を推進し、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙購入枚数:594,000枚/年	<2030年に向けた指標> 10%削減 (59,400枚削減) <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減 (29,700枚削減)
社会	社会貢献活動の一環として、事業所周辺地域の美化活動を実施する。 <(現状値)2022年の数値> 美化活動実施回数:0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 3回/年 (のべ60人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年 (のべ10人参加)
経済	職員のQOL向上と経済成長の両立を図るため、有給休暇取得を促進する。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:9日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。